平成28年度地域イノベーション・エコシステム形成プログラム支援対象地域一覧

	大学等	自治体	拠点計画のテーマ名	事業概要
1	一般社団法人 つくばグロー バル・イノ ベーション推 進機構	茨城県	つくばイノベーション・ エコシステムの構築 (医療・先進技術シーズを用いた超スマート社会の創成事業)	加齢に伴う眼疾患の早期発見・治療を実現する革新的な 眼疾患検査法や、世界中の眠りに悩む人々への睡眠計測 が可能なウェアラブルディバイス等、つくばの医療・先 進技術シーズを用いて世界水準の事業化を推進する。ま た、イノベーション・エコシステムの構築に向けて、つ くば全域のシーズを発掘し、地域内外の研究機関・企業 等との連携を推進する。
2	国立大学法人 静岡大学	浜松市	光の尖端都市「浜松」が 創成するメディカルフォ トニクスの新技術	顕微鏡手術のようなマイクロ手術が可能な低侵襲立体内 視鏡開発に係るプロジェクトや、高性能なイメージセン サを用いた周辺機器に係るプロジェクトを推進するとと もに、光の尖端都市である「浜松」において、地元企業 との連携を進め、持続的・連鎖的な光技術の具現化を推 進する。
3	国立大学法人 九州大学	福岡県	九州大学の研究成果を技 術コアとした有機光デバ イスシステムバレーの創 成	TV/スマホ/照明等用途向発光材料及び、デバイスの高耐久性に向けた製造プロセスに係るプロジェクト等、第三世代の有機EL発光材料を核とした事業化プロジェクトを展開する。加えて、福岡県の研究機関を中心に、企業との共同研究や産学官による実用化研究を行い産業化を進める。
4	国立大学法人 九州工業大学	北九州市	IoTによるアクティブシニア活躍都市基盤開発事業	非接触生体センサ(心拍波形、呼吸波形、体動波形等)を活用したIoTビジネスへの展開を図りつつ、多くの研究機関が集積している北九州学術研究都市の特性を活かしながら、高齢化が進む北九州市において、IoT関係の周辺企業等との連携を推進する。